

習志野店



開業日 平成22年6月
住所 習志野市美初本郷34-1
敷地面積 7,735m²
元 延長 618m
調理室 訓練室 2.3m
研修室 6.4m
駐車場 160台



こども食育体験講座




JJA千葉みらいは、平成13年7月にJJA千葉市とJA習志野市が合併しました。
JA千葉みらいについては、市場出荷をいくつとする経営事業でしあが、農家の
扱い手不足や販路化が進み市場出荷実績は年々減少しております。

JJA千葉みらいでは
①農家の所産向上 ②地域農業の振興 ③農業の活性化
④地産地消の実現 ⑤消費者との共生 ⑥地産自給率の向上
⑦生産體家の意識改革 ⑧つの趣旨をファーマーズマーケット構態に
スローガンとしては
①安全・安心・新鮮な旬の農産物の出荷につとめよう。
②地産地消をめざすめ地域に頼り立派力を与えよう。
③リールを懸念し、笑顔あふれる店づくりを目指そつ。
④生涯現役の元気な農業経営につとめよう。
以上の構想スローガンの基、平成17年12月にオープンした千葉店は当初の
目標を大きく上回る実績となりました。
平成22年6月に千葉店ではかべしきれなかつた習志野市、千葉市西部地区の
組合員、消費者への更なる利便性を図るためにめいがへ～ご2号店となる習志野店を
習志野市へオープンしました。

こども食育体験講座



従業員：職員2名、栽培技術員1名、
「企画・運営」：社員2名（店舗2名、事務2名、掃除2名、夕方清掃4名）
「金管ソリエ資格者」
職員3名、パート1名、今年度2名増員予定

「活動内容」
①年間イベント開催・実施
②店内レジコーナーへの掲載
③那珂湊駅付近での販賣機設置

「ソムリエ組員統括」 「店内レジコーナー」



2015年3月13日

**じよいか～ご習志野店における
食育ソムリエ活動について**




「店内」
人参、ねぎ、キャベツ、小松菜
ほうれん草、トマト、きゅうりと
いった野菜が年間を通して
出荷されています。
果物は、イチゴ、スイカ、梨、
ブルーベリーなど以外の
リゴや柑橘類は年間提供



「店外」
ハベジー、ピオラ、ペチュニア、薔薇など
などの花苗、シクラメン、ポインセチア
などの株式が店頭を販
賣を中心とした切り札も
多く人気となっています。



平成26年度 フードチェーン食育モデル事業

- ①地場農林漁協協会プログラムⅠ～Ⅳを開催
・当地区的特産「にんじん」をテーマに

9月13日、「プログラムⅠ 開催

- 「秋冬ににんじんの間引き作業」
・8月に播種した後冬ににんじんの間引き作業を体験。
・農家よりにんじん栽培について説明、新米で炊き上げたおにぎりランチ！

11月23日、「プログラムⅡ 開催

- 「秋冬ににんじんの収穫体験と疏通について」
・前回引きいた圃場での収穫体験と、採取り梶奈瀬、にんじん洗浄～選別まで
・農家自慢のチーズ入り料理でおでかけランチ！

2月11日、「プログラムⅢ 開催

- 「春夏ににんじんの播種体験と収穫体験と授乳袋の実演」
・春夏ににんじん（トマト）栽培の播種体験と授乳袋の実演
・料理研究家・齊藤かすみ先生による料理講習会



各種開催講座②



まつり野菜講座



各種開催講座①



季節のへん講座 手作り味噌講座



「問題点」

- ①売上におじかの入会費を算出しているため限られたスタッフに組めない。
- ②担当業務をやがながらのシムリエ活動は困難。
- ③比較的来店数が少ない平日を中心シムリエイベントを組んでいる。
- ④専属の食育ソムリエイベント企画をがない。

「しょいか～ご食育活動今後の展開」

- ①若い世代へ向けた地域の「食」に関する情報発信
- ②地域特産や文化を消費者へ継承していく活動
- ③消費者はもちろん、農家をやる気させる食育活動
- ④手間をかけずに手堅くできる活動



J A 千葉みらい農産物直売所「しおいかへご」

千葉店

開業日 平成17年12月
住所 千葉市若葉区小倉町871
敷地面積 14,229m²
売場面積 961m² (平成21年2月363m²増築)
充電場所 300台
駐車場 300台

(単位:千円・%)

分類別販売実績

分類	販売額	販売率(%)
野菜	488,949	14,596
肉	355	10,9
果物	85	8,8
花	189	10,4
加工品	55,01	47,036
米	30,771	30,771
畜産物	63,513	63,513
その他	112,979	135,537
合計	114,000	100

(年齢別出荷者割合)

年齢層	割合(%)
20歳~29歳	2%
30歳~39歳	6%
40歳~49歳	10%
50歳~59歳	23%
60歳~69歳	32%
70歳~	24%

(年齢別出荷者割合)

「しおいかへご」って……？

JA千葉みらい農産物直売所「しおいかへご」

2015年 3月13日

J A 千葉みらい

出荷登録者 964名 出荷者 817名
男性704名(73%) 女性260名(27%)

年齢層	割合(%)
20歳~29歳	2%
30歳~39歳	6%
40歳~49歳	10%
50歳~59歳	23%
60歳~69歳	32%
70歳~	24%

(年齢別出荷者割合)

出荷者年代別区分(H27.1月現在)

J A 千葉みらい農産物直売所「しおいかへご」

習志野店

開業日 平成22年 6月
住所 習志野市幸柳本郷34-1
敷地面積 7,735m²
売場面積 618m²
駐車場 160台

J A 千葉みらい

J A 千葉みらい農産物直売所「しおいかへご」

習志野店

開業日 平成22年 6月
住所 習志野市幸柳本郷34-1
敷地面積 7,735m²
売場面積 618m²
駐車場 160台

J A 千葉みらい

教育ソムリエの活動

① 食に関する知識の提供！
 ② 地産地消を通じた食文化の継承！
 ③ 健康的な食生活の推進！

教育ソムリエ取得
習志野店7名
職員 3名
パート 4名





H26.5教育ソムリエイベント風景
 「GW企画 食育ソムリエとみんなでつくろう!
 10mの長~い太巻き寿司」




教育ソムリエの活動

① 食に関する知識の提供！
 ② 地産地消を通じた食文化の継承！
 ③ 健康的な食生活の推進！

教育ソムリエ取得
千葉店 17名
職員 3名
パート 14名




H26.5教育ソムリエイベント風景
 「まつり寿司講座」～千葉の伝統太巻き寿司～




平成27年度 しゃいかーこの活動計画

実施計画のひとつに・・・

実施項目
食と農に係わる様々な取り組みを通じて地域農業振興を図ります

具体的な方法 活動内容

①四季を通じたイベントの開催 ⇒ 出演者・教育ソムリエを中心とした
イベントの開催

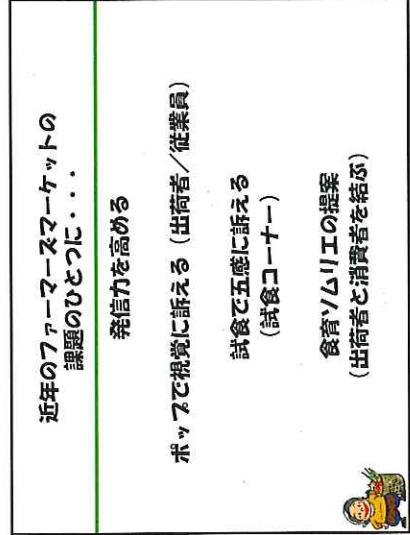
②地域住民との食文化活動を通じた
交流 ⇒ 体験型イベント実施の開催

③農産物（卵類方法、農産物の特徴、
地元・農業の役割）の情報提供 ⇒ 食・農・健康に関する講座の実施
教育ソムリエによる情報の発信



H25.10.19教育ソムリエイベント風景
 「根菜まつり」～大鍋でつくる根菜たっぷり汁～



試食で五感に訴える
見て食べて感じてもらう！

試食で五感に訴える
見て食べて感じてもらう！

教育ソムリエの提案
出荷者と消費者を結ぶ！

しおいか～ご千葉店で教育活動企画を開催どちらど・・・

教育ソムリエスタッフは15名いるが、通常はレジやサービスカウンターの業務中心のため、2～3名での担当が限界

加工施設が無いため、試食等の準備は休憩室での準備となるので限られた時間内での

農産物直売所の客層は60歳以上が大半、土日祝日だと親子や家族連れ、カップル等も

登場するといういう割合がある中でありますか、キーワードは・・・

簡単 楽しい 次世代 わかいやすい
にんじん 落花生

しおいか～ご千葉店の教育ソムリエ活動の現状と課題

[現状]

- 毎年1回教育ソムリエ全体会議
- 毎月1回教育ソムリエ会議
- 年間イベント計画
- 13名4チームでチームリーダーを中心としたイベント実施
- しおいか～ごHP内ソムリエコーナー定期作成
- 外部講習会場の講師
- 季節のお野菜会員監修（監修者は外部依頼）

[課題]

- 出荷者商品向上への貢献
- お客様への商品紹介の伝達力、表現力向上
- 商品知識の深化